

## 月刊『測量』別冊 ドキュメント 技術を創ったエンジニア

月刊『測量』編集委員会・編

本書は、2004年2月から2006年12月にかけて、月刊『測量』に連載された同名の特集記事を1冊の書籍として再録したものである。

9回の特集で、終戦直後から昭和の時代を駆けぬけている。9回の各テーマは、陸地測量部の民政移行、測地観測所の創設、南極観測(探検)、測量需要の急増に対応した解析写真測量、列島改造で発掘された遺跡の写真測量、昭和の森林経営における写真判読、サウジアラビアの国境画定測量、青函トンネル測量、スエズ運河の測量であり、戦後の昭和史を彩る測量の大事業が並ぶ。どれ一つ取っても単独のドラマとして成り立つ魅力的なテーマであり、昭和のにおいのする、明るく、ひたむきな測量士達の群像がライターの田中ひとみ氏の筆で生き生きと描き出された秀作である。

月刊『測量』に連載されていた当時、人気の特集で、評者も毎号を楽しみにしていた。雑誌連載記事の常ではあ

るが、時間とともに記事の記憶は薄れ、古い雑誌は多くの場合、処分されてしまう。一冊の書物として再び世に出たことは、大変喜ばしいことであり、資料性の高いものとして本棚に置かれ続けることが期待される。

月刊『測量』で読まれた諸氏には再度の感動を味わっていただきたい。また、目に触れる機会のなかった若い方々にもぜひ知っていただきたい物語である。測量の星は江戸時代の伊能忠敬ばかりではない。たくさんの地上の星が輝きを放っていたことを一人でも多くの方に知っていただきたいと切に願うものである。

(大木 章一)

日本測量協会 発行  
A4判 107ページ  
本体1,300円+税

問い合わせ TEL. 03-5684-3354

